

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | 令和5年度 | | |
|--|------|----------------------|---|--|---|-------------|-------------|--|-------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 政策1. 先端技術を活用したものづくり産業の革新と成長産業への参入促進 | | | | | | | | | |
| 施策1 IoTやデジタルトランスフォーメーションへの対応による「ものづくり力」のさらなる強化 | | | | | | | | | |
| 1 | | 産業振興課 (産学連携・中小担当) | デジタル化推進 (中小企業のデジタル化に対する支援、中小企業デジタル化推進セミナー) | <ul style="list-style-type: none"> 中小企業がデジタル技術の導入により、「働き方改革」、「非接触型サービスの導入」、「デジタル化による生産性向上」の目的でデジタル機器等を活用して実施する事業に要する経費の一部を助成 補助率1/2 従業員数×10万円（限度額100万円） 中小企業デジタル化推進セミナー 市内中小企業者のIT導入を実現するための講習、実践型のセミナーを開催 | <ul style="list-style-type: none"> 「産業デジタル化支援補助金」の実施 市内に本社のある中小企業者（個人事業主を含む）に対して、働き方改革や非接触型サービスの導入、業務の効率化による生産性の向上に係る取組に向けたデジタル化に要する費用の一部を補助（補助率3/4 従業員数×15万円（限度額300万円） 補助金交付件数：770件（大型事業枠（A型）：46件、一般事業枠（B型）：724件）、補助金交付金額：362,516千円（大型事業枠（A型）：106,258千円、一般事業枠（B型）：256,258千円） 姫路商工会議所、姫路市商工会において、中小企業デジタル化推進セミナーを実施。 <実績> 姫路商工会議所にて開催 R4 11/22 「商売が100年つづくを当たり前に～具体的な事例を活用した、中小企業のためのデジタル変革第一歩～」 参加者24名 R4 12/15、12/22 「IT化・デジタル化による業務改善・改革を実現する！IT経営戦略塾」 参加人数14名（2日間合計） R5 1/19 「DX推進に向けたBPR（業務改善・改革）の進め方」 参加人数14名 R5 2/16 「いま中小企業・店舗が最優先に取り組むべきGoogleマイビジネス！！Googleマップ活用 集客&売上アップセミナー」 参加人数43名 姫路市商工会にて開催 R4 12/8 「SNS活用と業務改善セミナー」 参加人数13名 | 832,000 | 383,933 | <ul style="list-style-type: none"> 姫路商工会議所、姫路市商工会において、中小企業デジタル化推進セミナーを実施予定（6月～2月） 産業デジタル化支援補助金については、令和4年度で終了 | 2,000 |
| 2 | | 産業振興課 (産学連携担当) | ものづくりの技術効率化推進 (ものづくりにおけるIT導入に対する支援) | <ul style="list-style-type: none"> ものづくり分野における中小企業の生産性の向上、事務の効率化及び経費削減等の自社の経営課題の解決のためのIT化促進に要する経費の一部を助成（補助率1/2 限度額100万円） | <ul style="list-style-type: none"> ものづくりIT化推進事業 ものづくり分野における中小企業が生産性向上、業務効率化等のためのIT化に要する費用の一部を助成（補助率 1/2（限度額100万円）） <実績>交付1件 | 5,188 | 772 | ものづくり分野における中小企業の生産性の向上、事務の効率化及び経費削減等の自社の経営課題の解決のためのIT化促進に要する経費の一部を助成（補助率1/2 限度額100万円） | 5,179 |
| 再掲 | 21 | 産業振興課 (産学連携担当) | ものづくりに関する技術相談 | | | | | | |
| 再掲 | 22 | 産業振興課 (産学連携担当) | 各種ものづくり支援制度の情報提供と活用支援 | | | | | | |
| 施策2 新製品・新技術の開発や成長産業への参入と脱炭素化への投資促進 | | | | | | | | | |
| 3 | | 産業振興課 (産学連携担当) | 科学技術基盤（放射光施設・スーパーコンピュータ）活用実習の開催 | 放射光施設の活用促進と技術習得をテーマとした「ものづくりのための放射光分析実習」を開催 | 放射光施設の活用促進と技術習得をテーマとした「ものづくりのための放射光分析実習」を開催（実施）令和4年12月1日～2日 | 975 | 742 | 放射光施設の活用促進と技術習得をテーマとした「ものづくりのための放射光分析実習」を開催（実施）令和5年12月予定 | 917 |
| 4 | | 産業振興課 (産学連携担当) | インキュベーションセンター等活用促進 | 大学のインキュベーションセンター等を活用した市内中小企業と大学等との共同研究・共同開発等を支援する。補助率1/2（成長産業分野の共同研究等の場合は2/3）（限度額200万円） | 大学のインキュベーションセンター等を活用した市内中小企業と大学等との共同研究・共同開発等を支援する。補助率1/2（成長産業分野の共同研究等の場合は2/3）（限度額200万円） | 2,000 | 0 | 今年度より実施の新産業創出支援補助金（頂番11）と補助内容が重複するため令和4年度で事業を終了し統合 | - |
| 5 | | 産業振興課 (産学連携担当) | 科学技術基盤活用促進 | 放射光施設及び県内のスーパーコンピュータを利用し、研究・技術開発を実施する企業に対しその経費の一部を助成 補助率1/2（限度額100万円） | 放射光施設及び県内のスーパーコンピュータを利用し、研究・技術開発を実施する企業に対しその経費の一部を助成 補助率1/2（限度額100万円） | 2,000 | 0 | 放射光施設及び県内のスーパーコンピュータを利用し、研究・技術開発を実施する企業に対しその経費の一部を助成 補助率1/2（限度額100万円） | 1,000 |
| 6 | | 産業振興課 (産学連携担当) | 金属3Dプリンタ活用支援 | 兵庫県立大学金属新素材研究センターに設置された金属3Dプリンタを市内中小企業が使用する場合に、経費の一部を助成 補助率1/2（限度額50万円） | 兵庫県立大学金属新素材研究センターに設置された金属3Dプリンタを市内中小企業が使用する場合に、経費の一部を助成 補助率1/2（限度額50万円） | 1,000 | 0 | 兵庫県立大学金属新素材研究センターに設置された金属3Dプリンタを市内中小企業が使用する場合に、経費の一部を助成 補助率1/2（限度額50万円） | 1,000 |
| 再掲 | 23 | 産業振興課 (中小担当) | ものづくり開発奨励 | | | | | | |
| 7 | | 環境政策室 | 家庭用蓄電システムの普及促進 | 蓄電システム 以下の市町内の業者 2万円/kWh（上限10万円） それ以外の業者 1万円/kWh（上限5万円） 姫路市、相生市、加古川市、赤穂市、高砂市、加西市、宍粟市、たつの市、稲美町、播磨町、市川町、福崎町、神河町、太子町、上郡町、佐用町 | 蓄電システム 以下の市町内の業者 2万円/kWh（上限10万円） それ以外の業者 1万円/kWh（上限5万円） 姫路市、相生市、加古川市、赤穂市、高砂市、加西市、宍粟市、たつの市、稲美町、播磨町、市川町、福崎町、神河町、太子町、上郡町、佐用町 | 20,000 | 19,794 | 蓄電システム 以下の市町内の業者 2万円/kWh（上限10万円） それ以外の業者 1万円/kWh（上限5万円） 姫路市、相生市、加古川市、赤穂市、高砂市、加西市、宍粟市、たつの市、稲美町、播磨町、市川町、福崎町、神河町、太子町、上郡町、佐用町 | 20,000 |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|----------------------------------|------|-------------------|--------------------------|---|---|-------------|-------------|--|-------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 8 | | 環境政策室 | グリーン経営認証等取得への支援 | 市内の中小企業者が環境に配慮した事業活動を推進するために認証を取得するための経費の一部を助成 ①ISO14001規格、②エコアクション21、③グリーン経営認証 対象経費の1/2（上限10万円） | 市内の中小企業者が地球環境に配慮した事業活動を推進するために認証を取得するための経費の一部を助成 ①ISO14001規格、②エコアクション21、③グリーン経営認証 対象経費の1/2（上限10万円） | 1,000 | 353 | 市内の中小企業者が地球環境に配慮した事業活動を推進するために認証を取得するための経費の一部を助成 ①ISO14001規格、②エコアクション21、③グリーン経営認証 対象経費の1/2（上限10万円） | 1,000 |
| 9 | | 環境政策室 | 燃料電池自動車の普及促進 | 市内の事業者向け燃料電池車の導入費用を助成 100万円/台 | 事業者向け燃料電池車導入助成 100万円/台（3台分：300万円） 個人向け燃料電池車導入助成 最大50万円/台（5台分：250万円） | 5,500 | 1,000 | 事業者向け燃料電池車導入助成 50万円/台（5台分：250万円） 個人向け燃料電池車導入助成 50万円/台（5台分：250万円） | 5,000 |
| 10 | | 環境政策室 | 水素ステーションの整備促進 | ・市内に燃料電池自動車用水素ステーションを整備する事業者者に整備費用の一部を助成 補助対象経費から国・県の補助金等を差し引いた金額（上限5,000万円） | 実施なし | 0 | 0 | 実施なし | 0 |
| 11 | | 産業振興課 (産学連携担当) | 新産業の創出促進 | 新産業の創出を図るとともに、中小企業者の産業競争力を高めるため、半導体、水素、電池関連製品等の実用化に向けた調査、研究、開発又は実証の取組に対して助成を行う（単独枠：上限150万円、コンソーシアム枠：600万円（単年度事業）、900万円（2か年度事業）） | 実施なし | 0 | 0 | ・令和5年5月12日より募集を開始し、7月に事業発表会を実施 申請 3件 | 30,200 |
| 施策3 播磨圏域連携中枢都市圏の産官学金の連携強化 | | | | | | | | | |
| 12 | | 高等教育室 | 大学研究活動等への支援 | 産学協同研究の推進 | ・3月～5月に募集し、7月に選考会及び前年度助成した協同研究グループの報告会を実施。 令和4年度実績 申請 7件 助成決定 6件 ・同一研究の定義及び採択要件の明確化、同一研究の採択回数の方針の整理等の制度改正を実施（令和5年度より適用）。 | 13,000 | 10,726 | ・3月～5月に募集し、7月に選考会及び前年度助成した協同研究グループの報告会を実施予定。 令和5年度実績 申請 9件 | 14,000 |
| 13 | | 産業振興課 (産学連携担当) | 兵庫県立大学産学連携・研究推進機構との連携・協力 | ・大学が有する研究シーズや技術情報と企業ニーズを結びつける機会の創出 ・企業のシーズの発掘と大学における研究シーズの情報発信 ・産学官連携連絡会の開催（月1回） | 産学連携・研究推進機構の活用促進 ・企業からの技術相談等への対応（対応実績2,500件） ・産学官連携連絡会の開催（月1回） | 9,254 | 8,783 | 産学連携・研究推進機構の活用促進 ・企業からの技術相談等への対応 ・産学官連携連絡会の開催 | 9,392 |
| 14 | | 産業振興課 (産学連携担当) | 産官学連携による人材育成（講演会・セミナー等） | ・産官学連携事業としてのものづくり力向上セミナーを開催 播磨地域の中小企業の従業員を対象に、現場技術力強化につながるセミナーを開催し、技術力の底上げを図る。 | ・ものづくり力向上セミナーの開催 県立大学教員を講師とし、市内及び播磨圏域の中小企業の中堅技術者向けに、ものづくり関係の講座を開催。 （実施）令和5年3月、内容：AI技術の基礎と応用演習、参加者27名 | 1,000 | 1,000 | ・ものづくり力向上セミナーの開催 県立大学教員を講師とし、市内及び播磨圏域の中小企業の中堅技術者向けに、ものづくり関係の講座を開催。 （実施予定）令和6年3月 | 1,000 |
| 再掲 | 4 | 産業振興課 (産学連携担当) | インキュベーションセンター等活用促進 | | | | | | |
| 再掲 | 17 | 産業振興課 (中小担当) | 産学交流団体の活動への支援 | | | | | | |
| 15 | | 地方創生室 | 播磨圏域経済成長戦略の推進 | 圏域内の企業、大学、研究機関、金融機関及び地方公共団体等で構成する播磨圏域成長戦略会議を開催し、国の成長戦略の圏域への反映を推進する | 新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着いた令和4年度は、多くの会議が対面開催となり、2月16日（木）にはザ・ロイヤルクラシック姫路にて播磨圏域成長戦略会議を開催したほか、同日、公立夜間中学の設置に伴い、「連携中枢都市圏形成に係る連携協約」の一部を変更する連携協約を締結した。 | 1,036 | 698 | 2月16日（金）に圏域内の産学官民等の各委員により、播磨圏域成長戦略会議を開催する予定である。連携中枢都市圏ビジョンの素案に関して意見聴取を行う。 | 1,104 |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|---|------|-------------------------|--|--|---|-------------|-------------|---|-------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 施策4 業種、分野、地域を越えた事業者の連携・共創の促進 | | | | | | | | | |
| 16 | | 産業振興課 (産学連携担当) | 企業・大学・学生マッチングの開催（ラボツアーを含む） | ・播磨域における企業、大学、行政の集積を生かし、産官学が連携して「企業・大学・学生マッチングinHIMEJI」を開催 ・企業と大学双方の情報交換を行うことを目的に、兵庫県立大学研究室見学ツアー（ラボツアー）の開催。 | 企業と大学、学生を対象としたマッチング事業や、企業が大学の研究室を見学するツアーを開催。 ・企業・大学・学生マッチング in HIMEJI及びラボツアー（同時開催） ・企業が製品・技術に関する展示などを行い、産と学の連携を深める機会を創出。合わせて、地元企業が学生に向けて企業PRを行う場も提供。 (実施) 令和4年11月、来場者760名 | 1,000 | 1,000 | 企業と大学、学生を対象としたマッチング事業や、企業が大学の研究室を見学するツアーを開催。 ・企業・大学・学生マッチング in HIMEJI及びラボツアー（同時開催） ・企業が製品・技術に関する展示などを行い、産と学の連携を深める機会を創出。合わせて、地元企業が学生に向けて企業PRを行う場も提供。 (実施予定) 令和5年11月 | 1,000 |
| 17 | | 産業振興課 (産学連携・中小担当) | 産学交流団体の活動への支援 | はりま産学交流会、播磨圏域ものづくりプラットフォーム等の産学交流団体が実施する兵庫県立大学や神戸大学等の研究発表会や各種講演会等への助成 | 会員企業の技術開発、商品開発、人材育成等を促進する各種講演会、視察研修、産学連携相談事業を支援。 <実績> ・はりま産学交流会創造例会・講演会等 5回 延べ219名参加 ・播磨圏域ものづくりプラットフォーム セミナー2回 延べ100名参加 ・兵庫県中小企業家同友会はりまセンター合同例会 197名 | 2,300 | 735 | 会員企業の技術開発、商品開発、人材育成等を促進する各種講演会、視察研修、産学連携相談事業を支援 | 2,300 |
| 再掲 | 20 | 農政総務課 水産漁港課 産業振興課 | 農工商連携マッチングの支援 | | | | | | |
| 再掲 | 55 | 企業立地課 | 6次産業化企業誘致 | | | | | | |
| 18 | | 産業振興課 (産学連携担当) | 産学連携・産産連携への支援 | ディレクターを配置し、各事業を実施する。 ①産学連携の支援 ②産産（異業種間）のビジネスマッチング支援 ③国・県・市や各種団体等の支援情報の提供及び補助申請に関する支援 ④特許・商標・意匠等の知的財産権取得支援 ⑤製品の販路開拓・拡大の支援 ⑥新製品・新技術の開発や改良、トラブルの原因究明等の技術相談。関係機関へのつなぎ ⑦ものづくりに関する知識やノウハウを持った技術者や専門家とのマッチング ⑧企業訪問など | 姫路ものづくり支援センターにディレクター（3名）を配置し、市内企業からの相談、専門機関への紹介業務等を実施。 ①産学連携の支援 ②産産（異業種間）のビジネスマッチング支援 ③国・県・市や各種団体等の支援情報の提供及び補助申請に関する支援 ④特許・商標・意匠等の知的財産権取得支援 ⑤製品の販路開拓・拡大の支援 ⑥新製品・新技術の開発や改良、トラブルの原因究明等の技術相談。関係機関へのつなぎ ⑦ものづくりに関する知識やノウハウを持った技術者や専門家とのマッチング ⑧企業訪問など (相談実績) 1,568件 | 12,715 | 11,565 | 姫路ものづくり支援センターにディレクター（3名）を配置し、市内企業からの相談、専門機関への紹介業務等を実施 ①産学連携の支援 ②産産（異業種間）のビジネスマッチング支援 ③国・県・市や各種団体等の支援情報の提供及び補助申請に関する支援 ④特許・商標・意匠等の知的財産権取得支援 ⑤製品の販路開拓・拡大の支援 ⑥新製品・新技術の開発や改良、トラブルの原因究明等の技術相談。関係機関へのつなぎ ⑦ものづくりに関する知識やノウハウを持った技術者や専門家とのマッチング ⑧企業訪問など | 12,715 |
| 19 | | リサイクル課 | 食品ロス削減運動の推進 | 食品ロス削減アプリの導入促進、及び食品ロス削減の啓発を実施する。 | 姫路市食品ロス削減マッチングサービス「Utteco Katteco by タバスケ」の運用、高校生による姫路市食品ロス削減啓発動画制作 | 1,300 | 1,287 | 姫路市食品ロス削減マッチングサービス「Utteco Katteco by タバスケ」の運用、啓発資材の作成等 | 1,300 |
| 政策2. 地域に根ざす中小企業・地場産業の安定的な経営基盤の確立 | | | | | | | | | |
| 施策1 中小企業の総合的なものづくりへの支援 | | | | | | | | | |
| 20 | | 農政総務課 水産漁港課 産業振興課 | 農工商連携マッチングの支援 | 農業者と商工業者の連携により、地域産業資源を活用した商品の生産並びに販売促進活動を支援することにより、地域ブランド商品の育成・強化による地産地消の推進を図る。 | ・商談窓口の設置及び8月・12月・3月に実施する旬の直売イベントにおいて商談コーナーを設置 | 2,050 | 1,403 | ・商談窓口の設置及び旬の直売イベントや農産物直売イベントにおいて商談コーナーを設置 | 5,050 |
| 再掲 | 2 | 産業振興課 (産学連携担当) | ものづくりの技術効率化推進 (ものづくりに関するIT導入に対する支援) | | | | | | |
| 21 | | 産業振興課 (産学連携担当) | ものづくりに関する技術相談 | ディレクターを配置し、各事業を実施する。IT活用については同センターにITコーディネータを配置し、相談に応じる。 ①IT相談 ②特許・商標・意匠等の知的財産権に関する相談 ③製品の販路開拓・拡大に関する相談 ④新製品・新技術の開発や改良、トラブルの原因究明等の技術相談。関係機関へのつなぎ ⑤企業訪問など | 姫路ものづくり支援センターにディレクター（3名）を配置し、IT活用については同センターにITコーディネータを配置し、相談に応じる。 ①IT相談（専門相談） ②特許・商標・意匠等の知的財産権に関する相談（専門相談） ③製品の販路開拓・拡大に関する相談 ④新製品・新技術の開発や改良、トラブルの原因究明等の技術相談。関係機関へのつなぎ ⑤企業訪問など (相談実績) 1,568件 | 12,715 | 11,565 | 姫路ものづくり支援センターにディレクター（3名）を配置し、IT活用については同センターにITコーディネータを配置し、相談に応じる。 ①IT相談（専門相談） ②特許・商標・意匠等の知的財産権に関する相談（専門相談） ③製品の販路開拓・拡大に関する相談 ④新製品・新技術の開発や改良、トラブルの原因究明等の技術相談。関係機関へのつなぎ ⑤企業訪問など | 12,715 |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | 令和5年度 | | |
|--------------------------|------|----------------------|-----------------------|--|---|-------------|-------------|--|-------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 22 | | 産業振興課 (産学連携・中小担当) | 各種ものづくり支援制度の情報提供と活用支援 | <ul style="list-style-type: none"> ものづくり支援センターにて、各種セミナー・講演会の開催およびホームページによる情報発信を行う。 ものづくり支援センターにて、各種セミナー・講演会の開催およびホームページによる情報発信を行う。 ラジオ番組「ものづくり最前線」をFMGenkiにて放送。姫路のものづくり企業や新規開業者、行政支援情報などの発信を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ものづくり支援センターにて、各種セミナー・講演会の開催およびホームページによる情報発信を行う。 （セミナー）①デジタル技術活用セミナー（8月）②オープンイノベーションセミナー（1月）③ものづくりシンポジウム（2月） ラジオ番組「ものづくり最前線」をFMGenkiにて放送。姫路のものづくり企業や新規開業者、行政支援情報などの発信を行う。 <p><実績> ラジオ番組：年36回放送</p> | 594 | 594 | <ul style="list-style-type: none"> ものづくり支援センターにて、各種セミナー・講演会の開催およびホームページによる情報発信を行う。 （セミナー）・中小企業のデジタル技術活用（8/24） ・ラジオ番組「ものづくり最前線」をFMGenkiにて放送。姫路のものづくり企業や新規開業者、行政支援情報などの発信を行う。 <p><予定> ラジオ番組：年36回放送予定</p> | 594 |
| 23 | | 産業振興課 (中小担当) | ものづくり開発奨励 | <ul style="list-style-type: none"> 新製品・新技術の開発に係る経費に対して、最大100万円の補助金を交付する。 | <ul style="list-style-type: none"> 10月～12月に募集し、1月に選考会、市長表彰授与式・プレス発表を実施。交付企業数：3社 また、産業振興施策に関する各種支援制度の周知を図るため、施策パンフレットを配布（12,000部）。 | 4,000 | 3,000 | <ul style="list-style-type: none"> 10月～12月に募集し、1～2月に選考会、市長表彰授与式・プレス発表を実施する。 | 4,000 |
| 24 | | 産業振興課 (産学連携担当) | 姫路経済情報誌「ファイル」発行 | <ul style="list-style-type: none"> 産業振興課発行の経済情報誌「ファイル」を活用し、先進的な取り組みを行う事業所を紹介する。 ワーク・ライフ・バランスの考え方に基いた企業の職場環境づくりを促進し、性別に関わらず安心して働ける雇用環境の充実を図る。（年1回12月末発行の冬号に掲載予定） | <ul style="list-style-type: none"> 経済情報誌「ファイル」の発行（夏号 6月末、秋号 9月末、冬号 12月末、春号 3月末） ものづくり開発奨励補助金等の交付対象企業をとりあげ、その製品・企業を紹介。その他、市内で活躍する女性創業者の経験と取組みの紹介や、本市の播磨地域ブランド推進事業などを紹介。仕事と家庭の両立支援に取り組む先進企業を紹介することで、市内企業に対しワーク・ライフ・バランス推進に向けた意識啓発・情報提供を行う。 | 2,712 | 2,512 | <ul style="list-style-type: none"> 経済情報誌「ファイル」の発行（夏号 6月末、秋号 9月末、冬号 12月末、春号 3月末） ものづくり開発奨励補助金等の交付対象企業をとりあげ、その製品・企業を紹介。その他、市内で活躍する女性創業者の経験と取組みの紹介や、本市の播磨地域ブランド推進事業などを紹介。仕事と家庭の両立支援に取り組む先進企業を紹介することで、市内企業に対しワーク・ライフ・バランス推進に向けた意識啓発・情報提供を行う。 | 2,712 |
| 25 | | 産業振興課 (産学連携担当) | 産業支援制度の情報発信 | <ul style="list-style-type: none"> 姫路市の産業振興施策をまとめたパンフレットを作成し、商工会議所報に同封して、市内の中小企業者等に配布する。 | <ul style="list-style-type: none"> 産業振興施策に関する各種支援制度の周知を図るため、施策パンフレットを配布（12,000部） | 300 | 257 | <ul style="list-style-type: none"> 産業振興施策に関する各種支援制度の周知を図るため、施策パンフレットを配布（12,000部） | 300 |
| 26 | | 産業振興課 (中小担当) | ラジオ番組「姫路ものづくり最前線」放送 | <ul style="list-style-type: none"> FMGenkiにて姫路のものづくり企業や新規開業者、行政支援情報などの発信を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ラジオ番組「ものづくり最前線」をFMGenkiにて放送。姫路のものづくり企業や新規開業者、行政支援情報などの発信を行う。 <p><実績> ラジオ番組：年36回放送</p> | 594 | 594 | <ul style="list-style-type: none"> ラジオ番組「ものづくり最前線」をFMGenkiにて放送。姫路のものづくり企業や新規開業者、行政支援情報などの発信を行う。 <p><予定> ラジオ番組：年36回放送予定</p> | 594 |
| 施策2 地場産業のブランド力の向上 | | | | | | | | | |
| 27 | | 産業振興課 (中小担当) | 若い世代への播磨の醸造文化への共感醸成 | <ul style="list-style-type: none"> 醸造産品への親しみが薄れつつある若い世代、子育て世代を戦略的ターゲットとした情報収集や、アカデミー活動、ネットワークの構築を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> アカデミーの実施、食品関連事業者のネットワーク構築活動を実施 <p><実績> 播磨・醸造アカデミー開催 1回</p> | 4,000 | 2,783 | <ul style="list-style-type: none"> 番号32の「地場産業のPR強化と担い手育成支援」へ事業統合し醸造をテーマとした食化学・販路拡大セミナーを実施予定 | 0 |
| 28 | | 産業振興課 (中小担当) | 播磨の醸造産品・特産品の地元消費の促進 | <ul style="list-style-type: none"> 醸造を身近に感じ、生活に取り入れてもらうためのフードイベントや親子向けのワークショップを企画・開催。 | <ul style="list-style-type: none"> 商業施設や幼稚園・保育園をでの食育ワークショップ、飲食店との協業イベント等を開催 <p><実績> 食育ワークショップ開催 幼稚園・保育所 3回、商業施設 10回 醸造week開催 2/25～3/19 参加店舗 41店舗 全国陶器市でのPRブース設置 11/3</p> | 5,500 | 3,735 | <ul style="list-style-type: none"> 幼稚園・保育園での食育ワークショップ等を開催予定 | 3,000 |
| 29 | | 産業振興課 (中小担当) | 播磨の醸造産品の販路拡大支援 | <ul style="list-style-type: none"> 醸造ビジネスの課題である産品の売場確保を実現するため、圏域内外の販売店・飲食店等と連携し、「付加価値をきちんと売れる売場拡大」を目指す。 | <ul style="list-style-type: none"> 連携中核都市圏域内の商業施設を活用した販売イベントや、販路拡大のための商談会等を実施 <p><実績> 商業施設での展示販売イベント 10日 播磨圏域内セブンイレブン特設コーナー設置 35店舗 醸造ガイドブック印刷、各種イベントで配布</p> | 9,250 | 4,509 | <ul style="list-style-type: none"> 圏域内外の商業施設等でのPRイベントや首都圏での展示会・出展予定 | 6,000 |
| 30 | | 産業振興課 (中小担当) | 播磨の醸造文化や商品の圏域外PR | <ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトやSNS等を利用した情報発信、その他メディアを活用したPRを行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトやSNSの活用、メディア連動イベントによる情報発信を実施 <p><実績> 播磨圏域内醸造関連事業者紹介動画作成・HP掲載 16本 開発レシビの（5種）HP掲載</p> | 8,000 | 4,906 | <ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトやSNSの活用等による情報発信を実施予定 | 3,000 |
| 31 | | 地方創生室 | 「GIIはりま」ブランドの推進 | <ul style="list-style-type: none"> 播磨地域が誇る地域資源である地酒について、販路開拓支援や国際的プロモーション、酒造ツーリズム推進等を通じて、国内外へ情報発信を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 【国内】 ・東京では、銀座及びひるさと姫路懇話会で、PRを実施 ・大阪では、関西万博1000日前イベントでPRを実施 ・姫路では、アクリエひめじにて全国酒まつりを開催 【国外】 ・中播磨県民センターと協力してフランスを中心に国際的プロモーションを実施 ・酒蔵ツーリズムについては国の補助を受けてモニターツアーを実施 | 20,000 | 15,692 | <ul style="list-style-type: none"> 【国内】 ・地域でのPRとして、10月1日にアクリエひめじ、冬季にJR姫路駅周辺にて播磨地域のお酒PRする。 ・首都圏でのPRとして、ひるさと姫路懇話会等を活用したPRを行う。 【国外】 ・中播磨県民センターと協力してフランスを中心とした国際的プロモーション、酒蔵ツーリズムを実施 | 20,000 |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|-------------------------------|------|-----------------|------------------------------------|--|---|-------------|-------------|---|-------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 32 | | 産業振興課 (中小担当) | 姫路・西はりま地場産業センターの活動支援 | (公財) 姫路・西はりま地場産業センターが実施する、姫路・西はりま5市6町圏内の地場産業振興事業への助成。 | (公財) 姫路・西はりま地場産業センターが実施するじばさんフェア出展、ふる里展等のイベント出展事業及びPR事業を支援。 | 5,353 | 5,353 | (公財) 姫路・西はりま地場産業センターが実施するじばさんフェア出展、ふる里展等のイベント出展事業及びPR事業を支援。 | 5,268 |
| 33 | | 産業振興課 (中小担当) | 地場産業のPR強化と担い手育成支援 | 大学生や高校生と連携した播磨地域のイメージアップ、国内外での地場産品の販路拡大、メディアを活用したプロモーション等を実施することで、地場産業・産地の魅力向上や人材育成、地場産品の販路拡大を支援する。 | <ul style="list-style-type: none"> 播磨圏域イメージアップ・販路拡大業務の実施（コンソーシアムの運営、国内外でのプロモーション・商談会、各種ECサイト・企業との協業等） 〈実績〉 産官学金で構成するコンソーシアム会議の開催（年3回） 昭和女子大学生による地場産業等フィールドワーク（8/19～22） シンガポールでの展示会出展（Food Japan2022）、オンライン商談会等の実施（10/11～20） 国内展示会への出展（国際ホテルレストランショー2023（2/7～10）、Foodex Japan2023（3/7～10）） 日本酒テイastingイベントの実施（年4回） 新商品開発支援（瓦煎餅をベースとした「チョコsen」の開発） メディアプロモーション（るるるmore、Fun Japan） ECサイト活用セミナーの開催（年3回） イオンモール堺鉄砲町の販売促進イベント（3/10～12） | 50,000 | 24,980 | <ul style="list-style-type: none"> 播磨圏域イメージアップ・販路拡大業務の実施（コンソーシアムの運営、国内外でのプロモーション・商談会、各種ECサイト・企業との協業等） 〈予定〉 産官学金で構成するコンソーシアム会議の開催（年3回予定） 昭和女子大学生による地場産業等フィールドワーク シンガポールでの展示会出展（Food Japan2023）、現地プロモーション（10月） 国内展示会への出展（Foodex Japan2024） 新商品開発支援、日本酒テイastingセミナー メディアプロモーション 各種ECサイト、企業等との協業 大阪関西万博を見据えた地場産品・観光プロモーションの初動 | 30,000 |
| 34 | | 産業振興課 (中小担当) | 「姫路じばさんまつり」の開催 | 姫路の地場産品12業種や兵庫県下の地場産品の展示販売や製作体験のほか、姫路のレザーを中心としたレザーファッションショーを開催することで、地場産品の認知度向上や需要拡大を図る。 | | | | 姫路じばさんまつりの開催準備 【開催日時】 9/30～10/1 ※姫路レザーファッションショーは9/30のみ 【開催場所】 アクリエひめじ中ホール、展示場B・C | 30,000 |
| 35 | | 産業振興課 (中小担当) | 地場産品・特産品のPR支援 | 市民や観光客向けの地場産品、特産品PRイベントの実施支援や、地場産品の展示PRの実施により、広く地場産品の認知度向上と普及啓発を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・全国花のまちづくり姫路大会（5/21）への出展 ・Himeji SDGs EXPO2022（8/19～20）への出展 ・工芸菓子「姫路城 白鷺の夢」の移設 | 1,000 | 1,893 | 市内イベントでの地場産品展示 等 | 1,000 |
| 36 | | 産業振興課 (中小担当) | 皮革素材の新素材開発、販路拡大支援 | 兵庫県皮革産業協同組合連合会の事業である、皮革の販路開拓事業や皮革素材の情報発信事業等について支援し、皮革産業の活性化及び販路開拓を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・東京レザーフェア（5月、12月）への出展 ・ニューレザーコンテスト2022（9/15～16）、ひょうご皮革総合フェア（11/19～20）の開催 ・ヒームスジャパンとのコラボ事業 ・PR冊子等の制作 他 | 8,500 | 8,500 | <ul style="list-style-type: none"> ・東京レザーフェア（5月、12月）への出展 ・ニューレザーコンテスト2023、ひょうご皮革総合フェアの開催 ・ヒームスジャパンとのコラボ事業 ・PR冊子等の制作 他 | 8,500 |
| 37 | | 産業振興課 (中小担当) | 皮革製品のブランド化の促進 | 姫路皮革製品推進協議会の事業である、革工房BAIMOへの家賃助成や縫製技術習得のための受講料助成、姫路城皮革フェスティバルの開催、姫路工業高校デザイン科との連携事業等について支援し、皮革産業の高付加価値化を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・革工房BAIMOへの支援（スタッフ数2名） ・姫路城皮革フェスティバル2022の開催（11/2～6） ・姫路工業高校デザイン科との連携事業（上半期7作品制作） ・革恋マルシェ等への出展 ・姫路城レザーベンチ修繕 他 | 6,000 | 6,000 | <ul style="list-style-type: none"> ・革工房BAIMOの運営支援 ・姫路城皮革フェスティバル2023の開催（11/2～6） ・姫路工業高校デザイン科との連携事業（上半期6作品制作予定） ・姫路お城のアンバサダーへの協賛及び副賞の贈呈 他 | 6,000 |
| 施策3 中小企業の経営改善や事業承継への支援 | | | | | | | | | |
| 38 | | 産業振興課 (中小担当) | 融資制度預託金 | 平成29年度まで実施していた姫路市中小企業融資制度の貸出残高がある金融機関のうち、預託を希望する金融機関に対して、貸出残高の実績に応じた預託を行う。 (スケジュール) 令和7年度末をもって終了予定である。 | 金融機関8行に対し、預託を実施 <実績> 三井住友銀行 22,800千円、但馬銀行 2,600千円、 姫路信用金庫 75,400千円、播州信用金庫 61,700千円、 兵庫信用金庫 72,900千円、西兵庫信用金庫 20,900千円、 但陽信用金庫 29,800千円、兵庫県信用組合 4,400千円 | 290,500 | 290,500 | 金融機関8行に対し、預託を実施 <実績> 三井住友銀行 16,300千円、但馬銀行 2,500千円、 姫路信用金庫 52,600千円、播州信用金庫 48,600千円、 兵庫信用金庫 51,800千円、西兵庫信用金庫 7,900千円、 但陽信用金庫 23,300千円、兵庫県信用組合 4,200千円 | 207,200 |
| 39 | | 産業振興課 (中小担当) | 姫路版セーフティーネット（県中小企業制度融資等に係る信用保証料助成） | 兵庫県中小企業融資制度、及び兵庫県信用保証協会が実施する創業関連保証に係る信用保証料について、姫路市が一部負担をする。 | ①兵庫県中小企業融資制度 新規開業貸付（助成率20%）、経営円滑化貸付（助成率5%）、小規模無担保貸付（助成率15%）、特別小規模貸付（助成率15%） ②兵庫県信用保証協会が実施する保証メニュー 地域活力向上保証ふるさと（助成率20%）、創業関連保証（助成率20%） <実績> ・新規開業貸付（0件）、経営円滑化貸付（コロナ除く、3件）、小規模無担保貸付（0件）、特別小規模貸付（14件）、創業関連保証（12件）、ふるさと（0件） ・新型コロナウイルス感染症対応融資に係る信用保証料助成 144件（50%助成） | 41,939 | 27,914 | ①兵庫県中小企業融資制度 新規開業貸付（助成率50%）、経営円滑化貸付（助成率5%）、特別小規模貸付（助成率15%） ②兵庫県信用保証協会が実施する保証メニュー 地域活力向上保証ふるさと（助成率50%）、創業関連保証（助成率50%）、スタートアップ創出促進保証（助成率50%） | 36,040 |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|--|------|-------------------|-----------------|---|--|-------------|-------------|--|------------------------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 40 | | 産業振興課 (中小担当) | 融資相談 | 金融アドバイザーによる相談業務の実施 | 融資相談員として、囑託員1名が支援 | - | - | 融資相談員として、囑託員1名が支援 | - |
| 41 | | 産業振興課 (中小担当) | 中小企業の経営改善指導の推進 | 姫路商工会議所、姫路市商工会が実施している、小規模事業者に対する経営等各種相談事業に対して支援を行うことで、事業者の経営安定化を図る。 | 姫路商工会議所、姫路市商工会に対し、姫路市小規模事業者等支援事業補助金を交付 | 24,000 | 24,000 | 姫路商工会議所、姫路市商工会に対し、姫路市小規模事業者等支援事業補助金を交付 | 26,000 |
| 42 | | 産業振興課 (中小担当) | 事業承継サポート | 地域経済の活性化のため、市内企業の廃業減やスムーズな事業継承を行うため、経営改善や事業の速やかな承継等を行うためのセミナーを開催 | 事業承継サポートセミナーを1月に実施予定（全2回） ＜実績＞ 姫路商工会議所にて開催 R5 1/13 事業承継トークショー『地域と人を活かす事業承継 ～浜野製作所の挑戦～』 参加者18名 R5 1/26 事業承継セミナー『事例から学ぶ事業承継の基本』 参加人数23名 | 1,000 | 1,000 | 事業承継サポートセミナーを実施予定（全2回） | 1,000 |
| 施策4 消費者ニーズや生活様式に対応した魅力的な店舗・サービスづくりの支援 | | | | | | | | | |
| 43 | | 産業振興課 (商業担当) | リノベーションまちづくりの推進 | 駅西エリアにおける、遊休不動産や後継者不足による潜在的空き店舗の増加といった課題の解決及び活力とにぎわいのあるエリアの再生を目指し、リノベーションスクールの開催等により、地域の歴史や建物の持つ雰囲気を残しながら、機能を今の時代に適した形に変えて、新たな機能と付加価値を生み出すリノベーションまちづくりを推進し、エリアの価値と魅力を高める。 | ・エリアビジョン策定ワークショップ 8月～ 1回/月 計5回 ・エリアビジョン策定に向けたインプットを目的とした講演会 計3回 ・エリアに関わる市民を対象としたシンポジウムの開催 計1回 ・令和2年度及び3年度事業で実施したリノベーションスクールの受講生が携わる事業へのフォローアップ 計2回 | 11,348 | 9,995 | 業務委託 ①リノベーションまちづくり事業の成果や補助制度をまとめたガイドブックを作成する。 ②前年度に引き続きまちづくりの専門家を招へいし、リノベーションスクールの元受講生が携わる事業へのフォローアップを実施（1回）。 姫路市リノベーション内装工事費支援事業補助金の新設（上限50万円、4件目途）。 | 6,000 |
| 44 | | 産業振興課 (商業担当) | 中心市街地商店街空き店舗対策 | 姫路商工会議所が行う中心市街地活性化基本計画で定められた区域内の商店街（15商店街）を対象とする空き店舗対策事業に対して補助する。 補助対象者：中小企業または創業予定者 補助内容：賃料及び内装設備工事費 | 支援件数：新規9件、継続19件 | 20,939 | 14,278 | 支援件数：新規3件、継続21件（6月現在） | 23,501 |
| 45 | | 産業振興課 (商業担当) | まちなか・商店街創業支援 | 中心市街地（商店街を除く）または中心市街地以外の商店街において、新たな魅力ある店舗の出店に対して、経費の一部を支援する。 補助対象者：商工会議所等が実施する創業セミナーを受講した者 補助内容：内装設備工事費及び広告宣伝費 | 支援件数：6件 | 4,000 | 2,907 | 支援件数：1件（6月現在） | 4,000 |
| 46 | | 産業振興課 (産学連携担当) | プレミアム付き商品券の発行 | プレミアム付き商品券事業（姫路しらす商品券事業） 物価高騰による市民生活への影響の緩和や、地域経済の活性化を図るとともに、デジタル化を促進するため、デジタルと紙のプレミアム付き商品券を発行する。 ・販売単位 1セット10,000円 ※プレミアム（市負担）紙タイプ20% デジタル30% ・販売対象 市内在住者 | プレミアム付きデジタル商品券事業新（姫路しらす商品券事業） 市民生活へのデジタル化の浸透を図るとともに、購買意欲を刺激し、地域経済の活性化を促進する観点から、デジタルと紙のプレミアム付き商品券を発行する。また、マイナンバーカードの取得を促進するため、マイナンバーカード枠を設け、取得者に限りプレミアム分の追加する。 ・販売数とプレミアム率 (デジタル商品券) マイナンバーカード枠 120,000セット【内訳：（当初）100,000セット、（追加）20,000セット】（30%） 一般枠 100,000セット（20%） (紙タイプ商品券) 280,000セット【内訳：（当初）200,000セット、（追加）80,000セット】（20%） ・販売単位 1セット10,000円 ・応募方法 (デジタル商品券) アプリ等による申込み (紙タイプ商品券) ハガキ等による申込み ・事業費 1,200,000千円（うちプレミアム分900,000千円） | 1,200,000 | 1,114,967 | プレミアム付き商品券事業（姫路しらす商品券事業） 物価高騰による市民生活への影響の緩和や、地域経済の活性化を図るとともに、デジタル化を促進するため、デジタルと紙のプレミアム付き商品券を発行する。 ・販売数とプレミアム率 (デジタル商品券) ※申込みはマイナンバーカード所有者に限る 150,000セット（30%） (紙タイプ商品券) 150,000セット（20%） ・販売単位 1セット10,000円 ・申込方法 (デジタル商品券) アプリ等による申込み (紙タイプ商品券) WEBによる申込み ・事業費 1,010,000千円（うちプレミアム分750,000千円） | 1,010,000 (うち6月補正310,000) |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|------------------------------------|------|------------------|--|---|--|---------------|-----------|---|-------------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額(千円) | 決算額(千円) | 実施状況 | 予算額(千円) |
| 47 | | 産業振興課(商業担当) | 商店街お買い物券・ポイントシールの発行等への支援 | 新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ消費需要を喚起し、地域商業の活性化及び商店街等の販売促進を図るため、商店街等が取り組む地域・期間限定のプレミアム付商品券やポイントシール事業を支援する。(県・市協働事業) ・補助内容 プレミアム付商品券・ポイントシール事業のプレミアム分 (上限20%)及び事業実施に必要な事務経費 ・補助額 1商店街団体あたり12,000千円 | ① 姫路市商店街連合会(ポイントシール発行) ・500円分の買い物ごとにポイントシールを1枚発行、10枚貼った台紙は金券(1,000円)として使用可能 ・シール、台紙配布: R4年9月22日~29日 ・利用期間: R4年9月22日~10月31日 ・補助金: 113,832千円(うちポイント分104,396千円) ② 網干商店街連合会(プレミアム20%付き商品券) ・500円券24枚綴りの商品券を一冊10,000円で販売、発行数14,250冊 ・購入限度額: 50,000円 ・販売日: R4年8月21日、28日、9月4日 ・利用期間: R4年9月1日~10月31日 ・補助金: 34,563千円(うちプレミアム分27,627千円) | 168,700(6月補正) | 148,395 | ① 姫路市商店街連合会(ポイントシール発行) ・500円分の買い物ごとにポイントシールを1枚発行、10枚貼った台紙は金券(1,000円)として使用可能 ・シール、台紙配布: R5年9月1日~9月13日 ・利用期間: R5年9月1日~10月20日 ・補助金: 132,000千円(うちポイント分118,900千円) ② 網干商店街連合会(プレミアム20%付き商品券) ・500円券24枚綴りの商品券を一冊10,000円で販売、発行数14,250冊 ・購入限度額: 50,000円 ・販売日: R5年8月20日、27日、9月3日 ・利用期間: R5年9月1日~10月31日 ・補助金: 36,000千円(うちプレミアム分28,500千円) | 168,700(R4.12月補正) |
| 政策3. 地域経済の発展を支える企業集積の推進と物流・交流機能の充実 | | | | | | | | | |
| 施策1 事業拡大を進める企業への支援 | | | | | | | | | |
| 48 | | 企業立地課 | 企業訪問の強化と効果的な情報発信 | 職員がこまめに企業を直接訪問することにより、信頼関係を構築するとともに、様々な機会を捉えた情報発信、情報提供を行う。 | ・投資意向のある企業等への誘致活動を実施 ・本市の特性や緑地緩和、工場立地促進制度等の優遇制度などを紹介した企業立地ガイドを制作 ・企業の投資意向アンケート調査等に企業立地ガイドを同封して、広くPR ・企業からの相談や企業訪問等の際に企業立地ガイドを活用し、効果的に優遇制度などをPR | 924 | 834 | ・投資意向のある企業等への誘致活動を実施 ・本市の特性や緑地緩和、工場立地促進制度等の優遇制度などを紹介した企業立地ガイドを制作予定 ・企業の投資意向アンケート調査等に企業立地ガイドを同封して、広くPR予定 ・企業からの相談や企業訪問等の際に企業立地ガイドを活用し、効果的に優遇制度などをPR | 1,825 |
| 49 | | 産業振興課(中小担当) | 商談会、見本市等の開催支援 | 姫路商工会議所、姫路市商工会が行う商談会・見本市に対する補助金を交付 | 商工会議所や商工会等が、一定基準以上の展示会を開催する場合、経費の一部を助成する。 <実績> 姫路市商工会 1件 | 1,000 | 78 | 商工会議所や商工会等が、一定基準以上の展示会を開催する場合、経費の一部を助成する。 | 1,000 |
| 50 | | 産業振興課(中小担当) | 国内への販路拡大支援(ものづくり販路拡大支援(国内)、国内展示会への合同出展) | ・ものづくり販路拡大支援(国内) 全国規模で開催される展示会・見本市(オンライン含む)に出展する中小企業に対して、出展料・小間料の1/2(最大40万円、オンラインの場合20万円)を補助する。 | ものづくり販路拡大支援事業関係のチラシを作成・配布し、制度のPRと利用促進に努める。 募集方法: 市HPへの掲載、募集チラシ窓口配布、金融機関へ送付 <実績> 申請件数10件 交付件数10件 オンラインについては申請なし | 5,000 | 3,016 | ものづくり販路拡大支援事業関係のチラシを作成・配布し、制度のPRと利用促進に努める。 募集方法: 市HPへの掲載、募集チラシ窓口配布、金融機関へ送付 | 5,000 |
| 51 | | 産業振興課(産学連携・中小担当) | 海外展開への支援(ものづくり販路拡大支援(国外)、海外展開相談、海外展示会への合同出展など) | ・海外で開催される展示会・見本市(オンライン含む)に出展する中小企業に対して、出展料・小間料、航空運賃、通訳費の1/2(最大100万円、オンラインの場合20万円)を補助する。 ・輸出を検討している市内および播磨圏内の企業の海外進出、販路拡大を支援するため、海外バイヤーが参加する展示会に姫路市ブースを出展する。 ・海外での販路拡大や事業展開を検討している市内及び播磨圏内の企業が、海外ビジネスを進める上で直面する課題や疑問を相談するための窓口を設置する。 | ・播磨圏内企業の海外における販路拡大への取り組みとして国内展示会「第10回沖縄大交易会2022」への出展を支援 5社出展 オンライン商談会: 令和4年8月1日~12月23日 リアル商談会: 令和4年11月24日~25日 <実績>商談件数40件、成約見込み件数13件、成約見込み金額2,621万円) (オンライン: 商談件数8件、成約見込み件数1件、成約見込み件数交渉継続中/リアル: 商談件数32件、成約見込み件数12件、成約見込み金額2,621万円) ・海外での販路拡大や事業展開を検討している市内及び播磨圏内の企業が、海外ビジネスを進める上で直面する課題や疑問を相談するための窓口を設置 <実績>年5回(7/20、9/21、10/18、12/14、1/11)相談件数17件 ・ものづくり販路拡大支援補助金を支給する <実績> 申請件数2件・交付件数2件 | 6,356 | 3,887 | ・ものづくり販路拡大支援補助金の支給 | 3,000 |
| 再掲 | 29 | 産業振興課(中小担当) | 播磨の醸造商品の販路拡大支援 | | | | | | |
| 52 | | 企業立地課 | 工場設置・雇用等の奨励 | 市内の工場立地(新設、増設、移設、更新)に対し、一定の要件(投資額、新規雇用者数等)を満たす場合に奨励金(①工場設置奨励金、②雇用奨励金、③事業所奨励金)を交付するとともに、企業の資金繰りを支援する。 | ・工場立地促進制度の優遇措置についての相談に対応 ・企業からの立地相談時・誘致活動時に制度をPR ・優遇措置の上乗せにより主力製造工場の誘致を促進 ・指定事業者に対する低利融資の斡旋 <実績>(R4年度確定値) 奨励金新規指定件数: 30件 | 1,171,227 | 1,111,820 | ・工場立地促進制度の優遇措置についての相談に対応 ・企業からの立地相談時・誘致活動時に制度をPR ・優遇措置の上乗せにより主力製造工場の誘致を促進 ・指定事業者に対する低利融資の斡旋 <実績>(R5.5末現在) 奨励金新規指定件数: 2件 | 1,478,539 |
| 再掲 | 53 | 企業立地課 | 広域連携による企業誘致の推進 | | | | | | |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|--|------|----------------|-------------------------|---|--|--------------|--------------|--|--------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 施策2 多様な人材の活用につながる企業の立地促進 | | | | | | | | | |
| 53 | | 企業立地課 | 広域連携による企業誘致の推進 | 本市を含め、播磨圏域連携中枢都市圏への企業誘致を推進するため、企業誘致パンフレットの作成や、企業の投資動向についてのアンケートを実施し、企業誘致活動を行う。 | ・播磨圏域連携中枢都市圏関係市町と連携し、企業の投資動向アンケート調査等を実施 ・アンケート結果を基に、投資意向のある企業への訪問を実施 | 4,206 | 3,428 | ・播磨圏域連携中枢都市圏関係市町と連携し、企業の投資動向アンケート調査等を実施予定 ・アンケート結果を基に、投資意向のある企業への訪問を実施予定 | 4,373 |
| 54 | | 企業立地課 | 工場適地の開拓と工場用地ライブラリー制度の充実 | 工場用地を求めている者と工場用地を売却したい者とをマッチングする。地権者との連携により大規模民有地（遊休地）への企業立地を誘導する。 | ・工場用地ライブラリー制度への登録促進のためのPRを実施 | － (48に含む) | － (48に含む) | ・工場用地ライブラリー制度への登録促進のためのPRを実施予定 | － (48に含む) |
| 55 | | 企業立地課 | 6次産業化企業誘致 | 農業法人等の誘致活動を行うほか、6次産業化事業に参入する企業等の事業化に向けた取り組みに対する支援を行う。 | ・6次化参入企業と農業法人との事業化に向けた取り組みを継続して支援 ・6次化事業を実施する農業法人の誘致に向けた支援 | 15,445 | 7,976 | ・6次化事業に参入する企業等の事業化に向けた取り組みを継続して支援 ・6次化事業を実施する農業法人の誘致活動を実施 | 575 |
| 56 | | 企業立地課 | オフィス誘致の推進 | 若者や女性の雇用創出に繋がる企業のオフィス立地促進を強化するため、オフィス立地に関する投資意向についてのアンケートを実施する。立地促進事業を行う事業者が、市内の空きオフィスビル等において主たる事業所の新設又は増設を行う場合に、貴料等の支援を行う。（①貴料補助、②建物改修等補助、③雇用補助） | ・播磨圏域連携中枢都市圏関係市町と連携し、本社、支社、営業所等の事務所を誘致するため、大都市圏に本社を置く企業を対象にアンケート調査を実施 ・アンケート結果を基に、投資意向のある企業への訪問を実施 | － (53に含む) | － (53に含む) | ・播磨圏域連携中枢都市圏関係市町と連携し、本社、支社、営業所等の事務所を誘致するため、大都市圏に本社を置く企業を対象にアンケート調査を実施予定 ・アンケート結果を基に、投資意向のある企業への訪問を実施予定 | － (53に含む) |
| 57 | | 企業立地課 | 新産業の創出促進 | 新産業の創出や起業を促進するため、高度なITを活用し、社会課題の解決を図り、今後成長が見込める事業を行う事業者が、市内に新たに事業所を開設する際に経費の一部を助成する。（①貴料補助、②通信回線使用料補助、③人件費補助、④改修費補助、⑤事務機器取得費補助） | － | － | － | ・姫路市ITスタートアップ開設支援事業補助金を創設し、県市協調により、高度なITを活用した事業者による事業所開設を支援 | 9,000 |
| 58 | | 都市計画課・まちづくり指導課 | 地区計画制度等による内陸部への工場等の立地誘導 | 都市計画マスタープランを踏まえ、地域の実情に応じた、姫路らしいまちづくりに取り組むため市街化調整区域における地区計画制度を活用する。 | 運用基準に基づき、インターチェンジ・ランプ周辺などの地区計画の申出に対応。 | 0 | 0 | 運用基準に基づき、インターチェンジ・ランプ周辺などの地区計画の申出に対応。 | 0 |
| 施策3 国や兵庫県、関係機関と連携した、国際拠点姫路港や播磨臨海地域道路の整備 | | | | | | | | | |
| 59 | | 産業振興課（港湾担当） | ポートセールスの推進 | 「姫路港ポートセールス推進協議会」構成員である姫路市、兵庫県、港湾関連企業等が姫路港の物流活動の強化並びに定期航路の開拓、客船の誘致などに努めることにより、播磨地域の物流拠点としての姫路港の利用促進を図るとともに港湾利用者にとって利便性の高い港を目指す。 | 姫路港ポートセールス推進協議会として、Webセミナー・商談会等に参加し、船会社等との情報交換・誘致活動を実施。（Web:5回、現地:3回） 物流強化に向けて、クレーン更新を継続して実施。 魅力ある観光資源についての情報を発信している兵庫県公式観光サイトのクチコミサイトについて、協議会ホームページから紹介、リンクを行った。 | 2,040 | 2,040 | 姫路港ポートセールス推進協議会として、クルーズ船入港時の乗客、乗組員に対して印象に残るような効果的なおもてなしを提供し、今後の再入港につなげる。 物流強化に向けて、クレーン更新を継続して実施する。 県内観光スポットや「ひょうごフィールドパビリオン」のように交流や体験を取り入れた観光コンテンツについて、積極的に提案・セールスを行う。 | 2,200 |
| 60 | | 産業振興課（港湾担当） | クルーズ客船誘致活動強化 | 姫路港にクルーズ客船を誘致することにより、その乗船客との交流や寄港地にもたらす経済効果を地域経済に波及させ賑わいを創出する。 | 姫路港ポートセールス推進協議会として、Webセミナー・商談会等に参加し、クルーズ船社等との情報交換・誘致活動を実施。（Web:5回、現地:3回） 姫路港寄港時の観光情報を提供・PRすることを目的に、姫路港イラストマップを改訂。 クルーズ旅行の魅力について広く周知するため、県民向けのクルーズセミナー及びクルーズ旅行相談会を開催。 | 355 | 5 | クルーズ船入港時の乗客、乗組員に対して印象に残るような効果的なおもてなしを提供し、今後の再入港につなげる。 姫路港を軸とした瀬戸内海及び世界遺産をめぐるクルーズについて、近隣県及び瀬戸内海クルーズ推進会議と連携したポートセールスを実施する。 地域住民の機運醸成のため、クルーズ客船入港時のおもてなし活動に協力いただくクルーズ・サポーターを募集する。 | 353 |
| 61 | | 産業振興課（港湾担当） | 姫路港旅客ターミナルエリアの再編整備促進 | 姫路港及びその周辺を「憩い」と「賑わい」による「魅力ある海の玄関口」として兵庫県が再編整備し、姫路港の活性化を図る。 ■整備内容（予定） 令和2年度～令和9年度 浮桟橋、防波堤、物揚場、フェリー桟橋、貨物倉庫、旅客船ターミナル、集客施設等を再整備 | 「姫路港旅客ターミナルエリアリニューアル基本計画」に基づき、兵庫県が再編整備を実施しており、姫路みなとミュージアム等の移転を含む検討協議を適宜実施。 | － | － | 「姫路港旅客ターミナルエリアリニューアル基本計画」に基づき、兵庫県が再編整備を実施しており、姫路みなとミュージアム等の移転を含む検討協議を適宜実施。 | － |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|--|------|-----------------|-------------------------|--|--|-------------|-------------|---|-------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 62 | | 産業振興課 (港湾担当) | 姫路港、家島港の整備促進 | 姫路港・家島港の整備促進に向け、国や県に対し、以下の整備要望活動を実施する。 1 姫路港広畑地区国際物流ターミナル整備事業の着実な推進 2 姫路港旅客ターミナルエリア再編整備事業の着実な推進 3 播磨臨海地域CNP形成の推進 4 的形、大江島排水機場など社会基盤施設の老朽化対策予算確保 5 家島港網手地区の物揚場、防波堤及び護岸整備 | 岸壁や臨港道路などの港湾施設・海岸保全施設の整備・機能拡充にかかる要望活動を実施。（計5回） ・国に対する要望活動 …姫路港・家島港整備事業の推進 ・県に対する要望活動 …姫路港・家島港整備事業の推進 | 190 | 74 | 岸壁や臨港道路などの港湾施設・海岸保全施設の整備・機能拡充にかかる要望活動を実施。 ・国に対する要望活動 …姫路港・家島港整備事業の推進 ・県に対する要望活動 …姫路港・家島港整備事業の推進 | 190 |
| 63 | | 播磨臨海地域道路課 | 播磨臨海地域道路網の整備促進 | 播磨地域の産業や観光の振興に寄与する広域幹線道路の整備を推進する。 | 【道路全般】 ・R4.5.18 国会議員への要望 ・R4.5.19 財務省・国土交通省への要望 ・R4.8.31 近畿国道協議会 要望 ・R4.9.22 兵庫県議会議員への要望 ・R4.11.9 近畿国道協議会 意見交換会 ・R4.11.10 財務省・国土交通省への要望 ・R4.11.14 兵庫県知事への要望 | | | | |
| 64 | | 播磨臨海地域道路課 | 姫路北バイパスの整備促進 | 【中国横断自動車道姫路鳥取線】 事業主体：未定 4車線化優先整備区間（播磨JCT～播磨新宮IC）の早期事業化 【国道29号姫路北バイパス】 事業主体：国土交通省 林田町下伊勢～同町六九谷の整備推進 【播磨臨海地域道路網】 事業主体：未定 早期事業化及び早期完成に向けた検討 | 【中国横断自動車道姫路鳥取線】 4車線化優先整備区間（播磨JCT～播磨新宮IC）の早期事業化について要望 【国道29号姫路北バイパス】 国において2工区（1.4km）について用地買収等を実施 市においては、国土交通省などへ要望を実施 | 31,389 | 6,662 | 【道路全般】 ・R5.5.31 国会議員への要望 | 31,468 |
| 65 | | 播磨臨海地域道路課 | 中国横断自動車道姫路鳥取線の整備促進 | | 【播磨臨海地域道路網】 都市計画決定の手続きに向けた検討・調査を実施 ・R4.5.19 財務省・国土交通省への要望 ・R4.6.4 播磨臨海地域道路整備促進大会 ・R4.11.9 播磨臨海地域道路整備促進国会議員連盟総会での要望 ・R4.11.10 財務省・国土交通省への要望 | | | | |
| <p>施策4 交流機能を持つ施設の利活用による経済活動の活性化</p> | | | | | | | | | |
| 66 | | 産業振興課 (中小担当) | 市内企業による利用促進 | アクリエひめじ（姫路文化コンベンションセンター）で開催される見本市、展示会へ市内企業が出展する場合の経費を助成(出展料・小間料の1/2、最大10万円)することで、企業の出展意欲を高め、より多くの企業が出展することにより市内の産業振興を図る。 | ・ものづくり販路拡大支援補助金を支給する <実績> 申請・交付件数0件 | 1,000 | 0 | ・ものづくり販路拡大支援補助金を支給する | 1,000 |
| 67 | | 道の駅整備室 | 「(仮称)道の駅姫路」の整備 | 本市では、世界遺産・国宝姫路城を中心に国内外から多くの観光客を迎えているが、約7割が自動車で来訪していることから、車利用者の休憩機能や観光情報発信機能を有する道の駅の整備が求められる状況にある。 そこで、単なる休憩施設にとどまらず、地元産品の買い物や飲食で楽しむことに加え、利便性・魅力向上機能や交流機能を併せ持った道の駅を整備する。 (スケジュール) (予定) 令和3年度 基本計画策定、用地交渉 令和4年度 民間活力導入可能性調査、現況測量、造成基本設計、確定測量・用地交渉 令和5年度 整備運営事業者選定 | ▶ 「(仮称)道の駅姫路」開駅に向けた整備の推進 令和8年度の開駅に向け、現況測量と造成基本設計等を実施 ▶ 「(仮称)道の駅姫路」整備運営への民間活力の導入調査 設計から運営まで一貫して民間ノウハウを活用・導入するための可能性調査を実施 (スケジュール) (予定) 令和4年度 現況測量、造成基本設計、交通シミュレーション、確定測量、民間活力導入可能性調査 令和5年度 整備運営事業者選定 令和6年度～令和8年度 設計・施工 | 84,000 | 7,937 | ・「(仮称)道の駅姫路」造成基本設計の成果を基に関係機関との協議結果等を踏まえた設計を実施 ・令和6年度に整備に必要な土地を取得するための調査等を実施 | 105,727 |
| <p>政策4. 産業人材の確保・育成と時代に合わせた労働環境づくり</p> | | | | | | | | | |
| <p>施策1 姫路で働くことや市内企業の魅力の積極的な発信</p> | | | | | | | | | |
| 68 | | 労働政策課 | インターンシップイベント「あっと！姫路」の開催 | 学生と中小企業等とのインターンシップマッチング事業を中核に置き、派生する施策と複合的に実施することで、市内の中小企業等と学生との効率的なマッチングを行う。 | 6/21、7/13、8/9、9/14、9/22、10/18、11/22、1/17 人事担当者セミナー参加企業延べ166社 7/23、10/30 インターンシップマッチングイベント 参加企業延べ40社、来場者延べ166名 1/14・15 1DAY合同シゴト体験 参加企業延べ7社、参加者26名 | 15,000 | 14,106 | (令和5年6月末時点実施状況) 6/21企業採用支援セミナー 参加企業12社 6/24合同企業説明会 参加企業12社、来場者24名 | 14,700 |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|----|------|-------|--------------------------------|---|--|--------------|--------------|---|--------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 69 | | 労働政策課 | 地域密着型情報発信サイト「JOB播磨」の運営 | <ul style="list-style-type: none"> ・姫路市、兵庫県中播磨県民センター、姫路経営者協会が共同運営する播磨地域の企業情報を集約したポータルサイト「JOB播磨」で播磨地域の特色ある企業の情報を発信。 ・ウィズコロナ時代のニューノーマルな就活の支援として、JOB播磨にオンラインによる就職相談等ができるコンテンツを拡充していく。 ・女性、高齢者、障害者を積極的に雇用し、環境改善等を実施している企業をJOB播磨で紹介できる仕組みを検討する。 | 令和3年6月に商工会議所の就職支援サイト「就活サポートNavi」と統合しリニューアルし、播磨地域の持つ魅力や当地域で開催する就職説明会等の情報を紹介。 掲載企業数：321社（令和5年3月末時点） | 1,950 | 1,950 | 令和5年1月にリニューアルし、播磨地域の持つ魅力や当地域で開催する就職説明会等の情報を紹介。 掲載企業数：332社（令和5年6月末時点） | 1,056 |
| 70 | | 労働政策課 | 雇用相談・情報提供 | 雇用アドバイザーによる雇用相談及び求人情報等の提供（支所などの市施設25か所に設置）を実施。 | 相談件数：215件（令和5年3月末時点） | 39 | 22 | 相談件数：78件（令和5年6月末時点） | 39 |
| 71 | | 労働政策課 | 地元高校生向けフィールドスタディ（会社見学・職場体験）の実施 | 株式会社マイナビとの共催事業。高校の「探求」の授業を活用し、地元企業の会社見学、職場体験を組み込んだプログラムを市内の高校へ提供する。併せて各高校へJOB播磨の周知も図る。高校時代に地元企業の認知度を上げることで、県外等への進学者に対し、地元企業への就職・転職を促進し、将来的な雇用の増大、経済の発展につなげる。 | 実施高校：姫路商業高校 参加人数 238名、参加企業 延べ29社 | 0 | 0 | 実施予定 | 0 |
| 再掲 | 89 | 労働政策課 | 姫路しごと支援センターの運営 | | | | | | |
| 72 | | 労働政策課 | ひめじ若者サポートステーションへの活動支援 | 若年無業者（ニート）の支援を行うため、「ひめじ若者サポートステーション」（国の委託を受けてNPO法人が運営）への支援を行うとともに、連携中核都市制度に係る連携事業として、利用者の増加や事業の広域化・横断的な実施に向けた取組 | 相談者数：延べ2,740名 | 1,208 | 1,133 | 相談者数：1,172名（令和5年6月末時点） | 1,257 |
| 73 | | 労働政策課 | 県外大学合同企業説明会の開催 | 播磨地域出身者が多く在籍する県外大学や、県外就職に力を入れる大学において、地元企業をPRするキャンペーンを実施。 | 10/4福井大学 参加企業数：7社、参加者数：延べ112名 12/5近畿大学 参加企業数：4社、参加者数：18名 | 647 | 405 | 11/10福井大学（予定） | 647 |
| 74 | | 労働政策課 | 県外理系大学生に対する企業見学バスツアー | 兵庫県出身者が多く在籍している理系大学（工学部）に対して、中播磨のものづくり企業の魅力を紹介する企業見学バスツアー及び合同企業研究会を開催。 | 2/7 参加企業数：延べ39社、参加者数：延べ75人 | — (73に含む) | — (73に含む) | 実施予定 | — (73に含む) |
| 75 | | 労働政策課 | 高校の就職担当者への企業説明会の開催 | 高等学校の進路指導担当者と地元企業の採用担当者が一堂に会し、相互理解を深める場を設定し、地元企業への就職促進を図る。 | 6/15実施 参加高校数：30校 参加企業数：69社 | 198 | 111 | 6/14実施 参加高校数：27校 参加企業数：50社 | 198 |
| 76 | | 労働政策課 | 合同就職説明会・面接会の開催 | ハローワークや姫路地域雇用開発協会などの関係機関と連携した合同就職説明会・面接会の開催支援。 | 7/7 参加者数：23名、参加企業数：33社 11/1 参加者数：15名、参加企業数：23社 3/8 参加者数：35名、参加企業数：26社 | 1,568 | 1,158 | 実施予定 | 1,612 |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|---|------|----------------------|---|--|---|-------------|-------------|--|-------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 77 | | 学校指導課 | ひめじ企業見学バスツアー | 大企業への就職希望が高まる中、高校生を対象に姫路地域の地元企業を訪問する企業見学ツアーを開催し、地元企業の持つ魅力や技術の素晴らしさ、ものづくりの大切さ等を伝え、キャリア教育の充実を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 「ちいき魅力発見バスツアー」として、公益財団法人高輝度光科学研究センター大型放射光施設Spring-8において、研究施設等の見学を実施。飾磨高校82名が参加した。（令和4年5月23日） 姫路地域産官学連携事業「企業・大学・学生マッチング in HIMEJI2022」において、企業や大学等の事業・研究発表会へ参加。姫路高校40名が参加した。（令和4年11月18日） | 200 | 168 | <ul style="list-style-type: none"> 「ちいき魅力発見バスツアー」として、公益財団法人高輝度光科学研究センター大型放射光施設Spring-8において、研究施設等の見学を実施。飾磨高校80名が参加した。（令和5年5月30日） 姫路地域産官学連携事業「企業・大学・学生マッチング in HIMEJI2023」において、企業や大学等の事業・研究発表会へ参加予定。（令和5年11月17日予定） | 200 |
| 再掲 | 16 | 産業振興課 (産学連携担当) | 企業・大学・学生マッチングの開催（ラボツアーを含む） | | | | | | |
| 施策2 高度な技術や専門知識、豊かな発想力を持つ人材の確保・育成 | | | | | | | | | |
| 78 | | 労働政策課 | 中小企業就業者確保のための奨学金返還支援 | 従業員の奨学金返済負担軽減制度を設ける中小企業に対し、当該企業の負担額の一部を補助 | 補助事業所数：18社 対象従業員数：42名 | 2,000 | 1,493 | 令和5年度より県単独事業 | 0 |
| 79 | | 労働政策課 | 中小企業Uターン促進就業支援モデル事業の推進 | Uターンにより県外から若者を雇用した市内の中小企業に対し、支援金を助成 | 補助事業所数：2社 対象従業員数：2名 | 1,000 | 200 | 令和4年度で終了 | 0 |
| 80 | | 高等教育室 | ひめじUJ定住奨学金返還支援制度 | 未来を支える若者の地元定着を促し、地域産業を支える優れた人材を確保するため、奨学金の返還義務のある者が市内に定住し、播磨圏域連携中核都市圏内の企業等に就業する場合、奨学金の返還を支援する。 | <ul style="list-style-type: none"> 令和5年1月27日を期限に申請を募集 令和4年度実績 申請 5件 助成決定 3件 HPやチラシの窓口設置、自治会回覧にて当該制度のPRを実施。 緊急学生支援給付金申請者に対し、郵送またはメールにて当該制度のPRを実施。 合同企業説明会にて対象業種の企業に対し、当該制度の案内を実施。 対象者の要件緩和、申請期限の見直し、対象業種の拡大等の制度改正を実施（令和5年度より適用）。 | 100 | 84 | <ul style="list-style-type: none"> 令和6年1月26日を期限に申請を募集。 HPやチラシの窓口設置、自治会回覧にて当該制度のPRを実施。 市内大学事務局、商工会議所及び経営者協会に対し当該制度のPR・制度周知の協力を実施。 | 100 |
| 81 | | 労働政策課 | 中小企業人材養成への支援 | 中小企業者及びその従業員が、職務上の知識や技能の養成のため、姫路商工会議所が実施する所定の研修を受講した場合に、その受講料の一部（4,000円または2,000円）を補助する。 | 対象講座：23講座 対象者数：395名 | 1,600 | 1,580 | 令和5年度予定事業 対象講座：23講座 対象者数：400名 | 1,600 |
| 82 | | 労働政策課 | 職業訓練の促進 | 職業能力開発促進法に基づき、中小企業事業主の団体又はその連合団体が行なう職業訓練に要する経費のうち市が規定する経費の1/3以内（限度額500,000円）を補助する。また、兵庫県立ものづくり大学の施設用地の貸与や、同校が実施する職業訓練や匠の後継者育成等の人材育成事業及びものづくり体験館施設事業に係る広報等の各種支援を実施。 | 補助交付決定件数：3件 | 1,120 | 1,065 | (令和5年6月末時点) 補助交付決定件数：3件 | 1,120 |
| 再掲 | 12 | 高等教育室 | 大学研究活動等への支援 | | | | | | |
| 再掲 | 14 | 産業振興課 (産学連携担当) | 産官学連携による人材育成（講演会・セミナー等） | | | | | | |
| 施策3 ICTを活用した働き方改革の促進 | | | | | | | | | |
| 再掲 | 1 | 産業振興課 (産学連携・中小担当) | デジタル化推進 (中小企業のデジタル化に対する支援、中小企業デジタル化推進セミナー) | | | | | | |
| 83 | | 労働政策課 | 地元企業へのAI面接導入の促進 | 地域密着就職支援サイト「JOB播磨」に登録する地元企業については、月額システム基本利用料を免除とする連携協定を株式会社タレントアンドアセスメントと4者で締結。「JOB播磨」のサイト上でAI面接サービスを採用する地元企業を紹介。 | 導入企業数：5件（令和5年3月末時点） | 0 | 0 | 導入企業数：5件（令和5年6月末時点） | 0 |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|--|------|-----------|-----------------------------|---|---|-------------|-------------|---|-------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| <p>施策4 ライフスタイルやライフステージに応じて、能力や経験を活かし働き続けられる労働環境づくり</p> | | | | | | | | | |
| 84 | | 労働政策課 | ワーク・ライフ・バランスに関する広報・啓発活動 | <ul style="list-style-type: none"> 産業振興課発行の経済情報誌「ファイル」や広報ひめじ等への記事掲載、ホームページ等を活用した情報発信を通じ、制度情報の提供や先進企業等の事例紹介を実施 「仕事と生活のバランス」（年4回、ひょうご仕事と生活センター）や、「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰事例集」（ひょうご仕事と生活センター）の窓口配布 育児休業貸付制度を（公財）姫路市中小企業共済センターで実施（限度額500万円以内） マザーズハローワーク姫路（兵庫労働局）の広報等の協力 | <ul style="list-style-type: none"> 産業振興課発行の経済情報誌「ファイル」や広報ひめじ等への記事掲載、ホームページ等を活用した情報発信を通じ、制度情報の提供や先進企業等の事例紹介を実施 「仕事と生活のバランス」（年4回、ひょうご仕事と生活センター）や、「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰事例集」（ひょうご仕事と生活センター）の窓口配布 育児休業貸付制度を（公財）姫路市中小企業共済センターで実施（限度額500万円以内） マザーズハローワーク姫路（兵庫労働局）の広報等の協力 | 0 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> 産業振興課発行の経済情報誌「ファイル」や広報ひめじ等への記事掲載、ホームページ等を活用した情報発信を通じ、制度情報の提供や先進企業等の事例紹介を実施 「仕事と生活のバランス」（年4回、ひょうご仕事と生活センター）や、「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰事例集」（ひょうご仕事と生活センター）の窓口配布 育児休業貸付制度を（公財）姫路市中小企業共済センターで実施（限度額500万円以内） マザーズハローワーク姫路（兵庫労働局）の広報等の協力 | 0 |
| 85 | | 労働政策課 | 女性の就労支援 | 在宅ワークや女性の就労に理解のある企業への就労を支援。キャリア形成に関する研修やセミナー、企業見学等のプログラムを実施。 | 受講者数：13名 就職者数：8名 | 7,000 | 6,466 | 5/31公募型プロポーザル公告 | 8,189 |
| 86 | | 男女共同参画推進課 | 女性チャレンジへの支援 | チャレンジする女性の職業能力の開発・向上に向けて、関係機関と連携し、各種講座の開催や情報提供を行う。 | 女性のためのチャレンジ支援セミナー、理工チャレンジ事業、県立男女共同参画センターとの共催「出張！女性の働き方セミナー」を開催。 ・女性のためのチャレンジ支援セミナー1 テーマ：再就職を成功へ導くセルフコーチング 6月開催（全2回）定員充足率 44% ・女性のためのチャレンジ支援セミナー2 テーマ：面接官はここを見ている！？ ～再就職するために知っておきたいこと～ 9月開催（全2回）定員充足率 24% ・理工チャレンジ事業 8月19日開催（1回）定員充足率 100% ・出張！女性のための働き方セミナー テーマ：まるわかり『扶養の境界線』～知っておきたい働き方～ 10月19日開催（1回）定員充足率 200% 女性のためのチャレンジ相談を行う（月1回）。 図書情報コーナーにおいて、再就職、起業などにチャレンジする女性が必要な図書、雑誌、関係機関のチラシなどを配架し、情報提供を実施。 | 765 | 566 | 女性のためのチャレンジ支援セミナー、理工チャレンジ事業、県立男女共同参画センターとの共催「出張！女性の働き方セミナー」を開催。 ・女性のためのチャレンジ支援セミナー1 テーマ：女性起業家にざっくばらんに聞いてみよう！ 9月開催（全1回） ・女性のためのチャレンジ支援セミナー2 テーマ：（仮）ネット販売スタートアップ講座 12月開催（全2回） ・理工チャレンジ事業 8月開催（全2回） ・出張！女性のための働き方セミナー テーマ：未定 2月頃開催予定（全1回） 女性のためのチャレンジ相談を行う（月1回）。 図書情報コーナーにおいて、再就職、起業などにチャレンジする女性が必要な図書、雑誌、関係機関のチラシなどを配架し、情報提供を実施。 | 928 |
| 87 | | 労働政策課 | 高齢者の就業機会の確保（シルバー人材センターへの支援） | 姫路市シルバー人材センターに対する事業費等の助成 高齢者を対象とした合同就職面接会に対する支援、国・県の雇用助成制度の周知 | 会員数：2,113名 | 28,800 | 28,800 | 会員数：2,153名（令和5年6月末時点） | 29,000 |
| 88 | | 労働政策課 | 若者のジョブトレーニングの実施 | 一般就労に結びついていない若者が一般就労にまでたどり着くためのジョブトレーニングの協力事業の開拓と企業内での作業補助や支援 | 登録者数：88人 就職者数：43人 | 6,624 | 6,624 | 登録者数：65人 就職者数：13人 （令和5年6月末時点） | 6,692 |
| 89 | | 労働政策課 | 姫路しごと支援センターの運営 | 求職者に対する総合的な職業相談、キャリアカウンセリング、就職支援セミナー等の各種就業支援策の実施 | 相談者数：831件 カウンセリング数：669件 | 20,260 | 20,150 | 相談者数：246件 カウンセリング数：208件 （令和5年6月末時点） | 20,531 |
| 90 | | 労働政策課 | ジョブマッチングイベント「ずっと姫路」の開催 | ポータルサイトを活用し、企業と求職者をつなぐジョブマッチングを中心にバーチャル合説などのイベントを実施。新卒者を除き、失業者・転職者・女性など支援が必要な方向けの取り組み。 | 参加企業数：延べ35社、オンライン視聴者数：延べ153人 | 10,000 | 8,699 | 令和4年度で終了 | 0 |

経済振興ビジョンに基づく取組（令和4年度実績及び令和5年度実施状況）

| 番号 | 本掲番号 | 担当課 | 基本方針・施策名・事業名 | 事業概要 | 令和4年度 | | | 令和5年度 | |
|--|------|-----------------|--|---|---|--------------|--------------|--|--------------|
| | | | | | 実施状況 | 予算額 (千円) | 決算額 (千円) | 実施状況 | 予算額 (千円) |
| 91 | | 労働政策課 | 労働相談 | 月2回、専門家による労働相談を実施 ・第1木曜日：兵庫県社会保険労務士会姫路支部 ・第3木曜日：兵庫県弁護士会 | 相談件数：122件 | 458 | 458 | 相談件数：45件 (令和5年6月末時点) | 458 |
| 92 | | 労働政策課 | 中小企業勤労者共済制度への支援 | 中小企業福祉事業、退職金共済事業を実施する公益財団法人中小企業共済センターへの事業費を補助。 | 会員数 (福祉) 1,764事業者 39,445名 (退職金) 712事業所 5,166名 | 63,298 | 63,298 | 会員数 (福祉) 1,756事業者 39,663名 (退職金) 706事業所 5,156名 (令和5年6月末時点) | 63,539 |
| 政策5. 地域経済に新たな活力を生む創業支援 | | | | | | | | | |
| 施策1 国や兵庫県、関係機関と連携した起業支援 | | | | | | | | | |
| 93 | | 産業振興課 (中小担当) | 姫路創業ステーションの活用促進 | これから創業を行う方、創業後間もない方の課題解決のためのワンストップ相談窓口として、商工会議所内に設置。周知、利用促進に努める。 | 姫路創業ステーションにおいて、専任の相談員2名による創業に関する相談への対応や行政の支援情報等の提供を実施。また、HPや窓口での広報等により、姫路創業ステーションの活用促進に努める。 <実績> 相談者数(延べ数) 739名 うち創業した人数112名 | 5,200 | 5,183 | 姫路創業ステーションにおいて、専任の相談員2名による創業に関する相談への対応や行政の支援情報等の提供を実施。また、HPや窓口での広報等により、姫路創業ステーションの活用促進に努める。 | 5,200 |
| 94 | | 産業振興課 (中小担当) | 起業プラザひょうご姫路での創業支援 | スモールオフィス、コワーキングスペース等を備えた播磨・但馬地域の起業家支援拠点「起業プラザひょうご」(兵庫県、姫路市で協働設置)の運営を支援する。 | 起業プラザひょうご姫路において、専門員による会員への定期的な面談、各種セミナー、交流会などを定期的に開催し、起業家支援を実施。 <実績> R4年度末時点会員数 コワーキング会員 19名 ワーキングデスク会員 3席5名 スモールオフィス 全9室中8室利用中 | 7,160 | 7,072 | 起業プラザひょうご姫路において、専門員による会員への定期的な面談、各種セミナー、交流会などを定期的に開催し、起業家支援を実施。 | 7,014 |
| 再掲 | 95 | 産業振興課 (中小担当) | 創業セミナーの開催支援 | | | | | | |
| 施策2 個人や企業が新事業立ち上げや新分野への進出にチャレンジしやすい環境づくり | | | | | | | | | |
| 95 | | 産業振興課 (中小担当) | 創業セミナーの開催支援 | 創業するための準備、創業後の安定経営のための諸課題の解決のために欠かせない「創業プランの作成」から「資金調達の相談」まで幅広く取り入れた特定創業セミナーをはじめ、起業後のフォローアップセミナー、起業入門のスタートアップセミナーなど、対象を分けて広く実施する。 | 創業セミナーを年5回開催。(1回あたり5日間) <実績> 創業セミナー開催回数：延べ25回 参加人数 142名 創業スタートアップセミナー 42名 | - (94を含む) | - (94を含む) | 創業セミナーを年5回開催予定。(1回あたり5日間) | - (94を含む) |
| 96 | | 産業振興課 (中小担当) | 創業者のスタートアップ支援 | 特定創業支援対象者について、創業時に販路拡大の目的で作成するチラシ等の広告宣伝費に要する経費の一部を支援する。(上限10万円) | <実績> 申請件数 9件 交付件数 9件 | 1,000 | 641 | <実績> R5年5月末 申請件数 1件 交付件数 0件 | 1,000 |
| 97 | | 産業振興課 (中小担当) | 姫路版セーフティネット(起業家向け)(県中小企業制度融資等に係る信用保証料助成) | 兵庫県制度融資および兵庫県信用保証協会保証制度のうち、新規創業者向けの一部メニューを市内創業者が利用した場合、信用保証料を50%を助成する。 | ①兵庫県中小企業融資制度 新規開業貸付(助成率20%) ②兵庫県信用保証協会が実施する保証メニュー 地域活力向上保証ふるさと(助成率20%)、創業関連保証(助成率20%) <実績> ・新規開業貸付(0件)、創業関連保証(12件)、ふるさと(0件) | - (39を含む) | - (39を含む) | ①兵庫県中小企業融資制度 新規開業貸付(助成率50%) ②兵庫県信用保証協会が実施する保証メニュー 地域活力向上保証ふるさと(助成率50%)、創業関連保証(助成率50%)、スタートアップ創出促進保証(助成率50%) | - (39を含む) |
| 98 | | 産業振興課 (中小担当) | 融資相談(起業家向け) | 産業振興課金融相談窓口にて、起業を考える方に向けて、兵庫県中小企業融資制度や兵庫県信用保証協会の保証メニューを中心に、相談業務及び新規創業者向けのメニューの紹介を行う。 | 融資相談員として、嘱託員1名が支援 | - | - | 融資相談員として、嘱託員1名が支援 | - |
| 再掲 | 45 | 産業振興課 (商業担当) | まちなか・商店街創業支援 | | | | | | |